



2025 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 ム ラ キ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 柳田 任俊
 (コード番号：7477 東証スタンダード市場)
問合せ先 経 理 部 長 齊藤 徳幸
電話番号 0 4 2 - 3 5 7 - 5 6 1 0

2025 年 3 月期 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2024 年 5 月 14 日に公表した 2025 年 3 月期の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期 連結業績予想と実績値との差異

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	7,500	103	122	60	42.26
実 績 値 (B)	7,543	143	168	90	64.07
増 減 額 (B－A)	43	40	45	30	
増 減 率 (%)	0.6	39.1	37.0	51.6	
(ご参考)前期実績 (2024 年 3 月 期)	7,409	192	215	198	139.64

2. 差異の理由

2025 年 3 月期の業績につきましては、燃料価格の高止まりに加え、物価高による市場環境が厳しい中においても、主力販売商品であるワイパーブレードの販売施策を変更したこと、バッテリーや洗車関連商品は順調に推移したこと、当期より新基本営業（顧客ごとの要望を聞き入れたカスタマイズ提案と定期的な受注・配送目的の訪問ではなく、当社独自の付加価値情報を提供し当社のブランド力を高める定期訪問 PLUS という独自の営業戦略）を展開し、売上高は予想を上回りました。物流コストの上昇等による商品価格の上昇は多岐にわたりましたが、販売価格への適切な転嫁や仕入数量等を効率的にコントロールしたことにより、ベースアップによる人件費の増加や基幹システムの入替に伴う関連費用の増加があったものの営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を上回る結果となりました。

以 上